

「彩の国教育の日」協賛 現職・退職校長会教育推進協議会

令和6年10月29日（火）

於：あげお住建ホール

（旧上尾市文化センター）

コロナも落ち着きをみせ社会も平常を取り戻しつつある中、来賓4名・現職28名・退職31名の参加者として、3名の研究発表と研究協議を実施した。今年度は、特にテーマを設けずに、現職・退職校長としての取組発表を行った。

- 1 「学校経営ビジョンの実現に向けた活力ある組織づくりと学校運営」 小学校長
- 2 「不登校生徒への支援の充実」 中学校長



- 3 『言葉の力』が支えた学校経営

退職校長



- 4 成果

【小学校校長より】

学校経営ビジョン実現では、個々の職員の特長を知り、その特長に応じた言葉がけや支援を行うことが、活性化へつながっていく。

【中学校校長より】

不登校の課題では、情報交換だけにとどまらず、実践結果を検討することで不登校への支援体制について共通理解が深まっていった。

【退職校長より】

詩・短歌・物語などを掲示することで「言葉の力」により心の持ち方に様々な角度で示唆ができ、「自分が何を思いどんな風に取り組めばよいのか」の指針につながっていった。